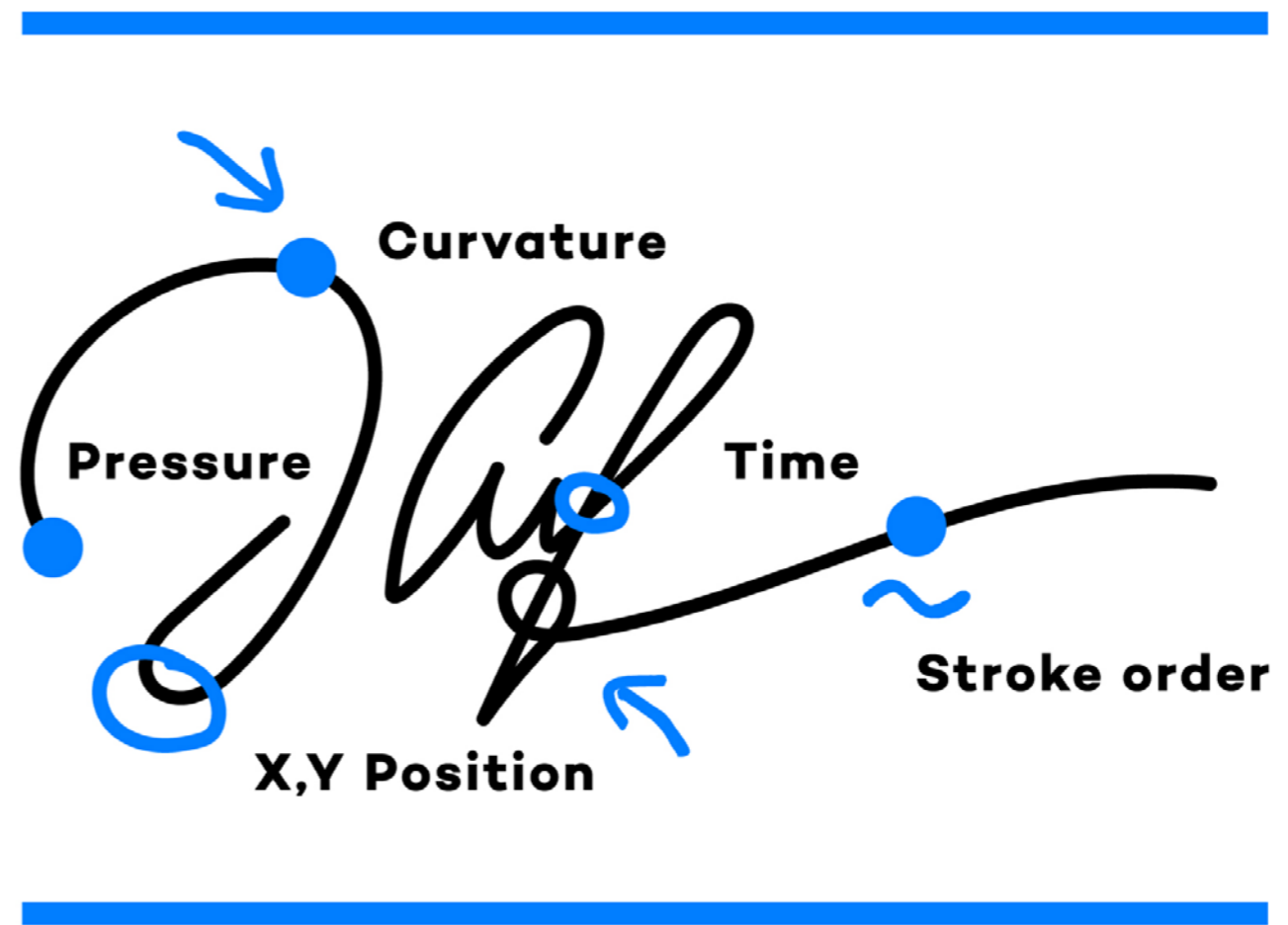


製品カタログ

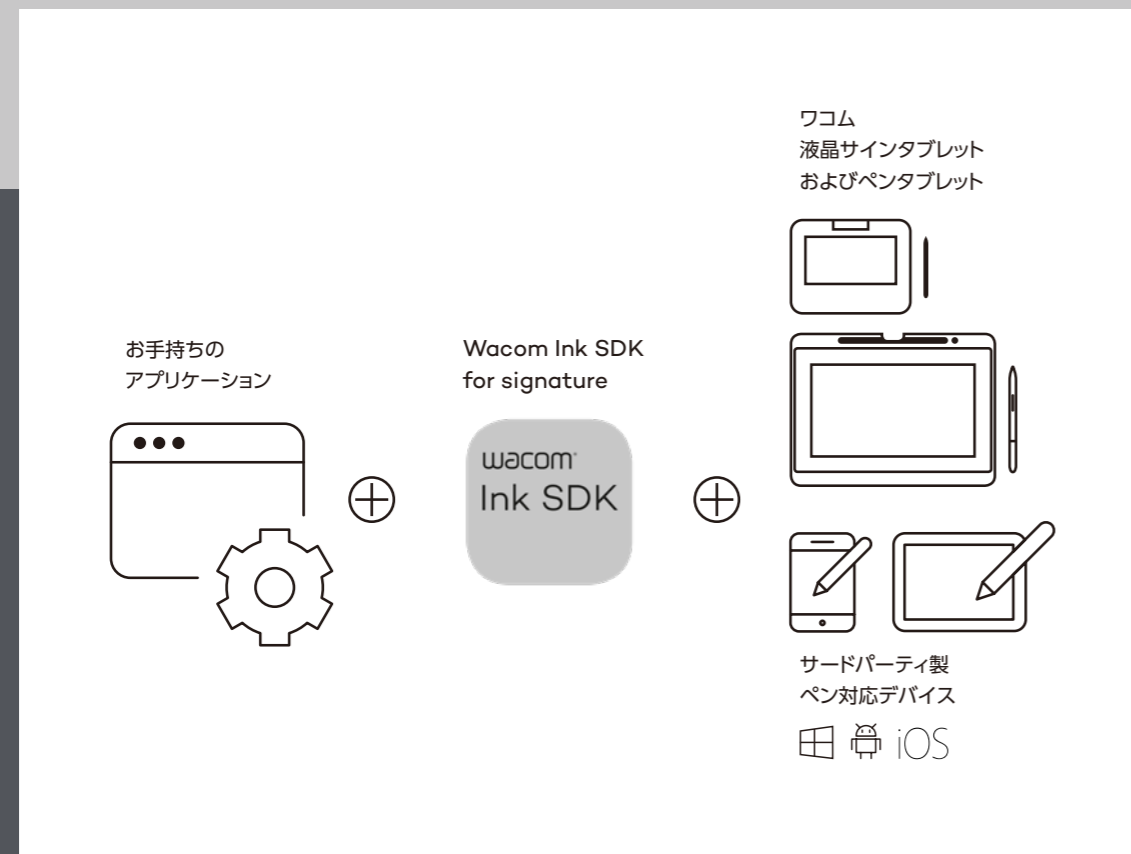
Wacom Ink SDK for signature

*Powerful,
Flexible,
Secure.*



WACOM® for Business

手書きの電子サインツール *Completely digital*



デジタルペンを活用できる機器は、液晶サインタブレット、タブレット端末、PCまたはノートパソコンなど、ますます増え続けています。Wacom Ink SDK for signatureを使用すれば、製造メーカーを問わず、ワコムデバイスや他の大手ベンダー様の機器で手書きの電子サインを取り込むことができます。これにより、特定の店舗やモバイル機器など、サインを取得する場所にかかわらず、さまざまな場面でデジタル形式のサインを前提としたドキュメントワークフローを展開することができます。

電子サイン形式が鍵

電子サインは、デジタルペンで作成された手書きのサインを記録したものです。サインを行う過程では、筆跡情報データが作成され、サイン者に紐付けられます。このデータは、ワコム独自のForensic Signature (FSS) 形式またはISOデータ形式で保存されます。SDKでは、いずれの形式の暗号化にも対応しており、セキュリティの強化が可能です。

すべての主要オペレーティングシステムおよび展開プラットフォームに対応

Wacom Ink SDK for signatureを使用すると、Windows、Android、iOS、macOSなどのすべての主要オペレーティングシステムで(JavaScript SDKコンポーネントを介して)手書きの電子サインを作成および保存できます。また、SDKはローカルデバイスやサーバーで動作するアプリケーションまたはウェブアプリケーションにも展開できるため、あらゆる展開方法に同じサインワークフローを使用できます。

このように、Wacom Ink SDK for signatureは、サービスプロバイダー様が自身のデジタルワークフローソリューションに手書きの電子サインを導入するうえで最も柔軟、強力、かつセキュアな方法です。

多様な使用事例

Individual or combined

Wacom Ink SDK for signature Enterpriseを使用すると、あらゆるワークフローにおいて、各種のペン対応デバイスを用いて手書きのサインを取り込むことができます。代表的な使用事例を以下に示します。これらはすべて個別に、または組み合わせて実行できます。

ワコムデバイスでの電子サインの取得

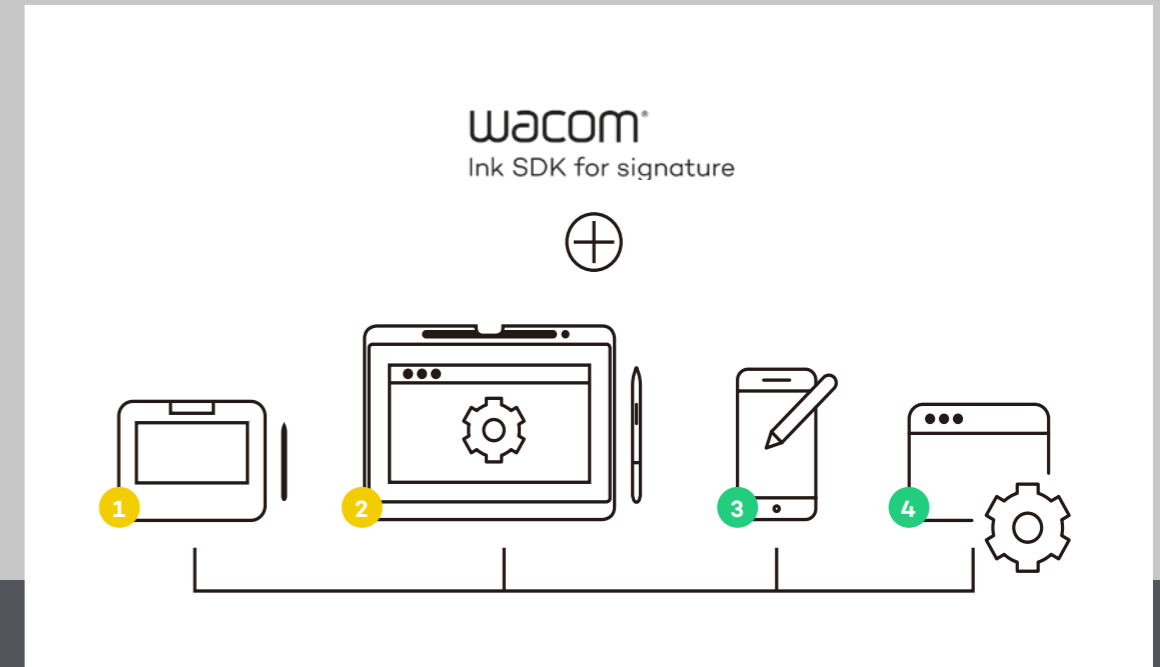
- 1** ワコムハードウェアを使用した電子サインの取得
 - 使用環境：Windows
 - サインのシナリオ：Windowsシンクライアントのローカルネットワーク上でサインを取得
 - ペンハードウェア：ワコムデバイス
 - 製品：
 - WISDK¹ for signature Lite²
 - WISDK¹ for signature Enterprise² (ISOフォーマットとエンクリプションをサポート)へのアップグレード

モバイル機器での電子サインの取得

- 3** モバイル機器を使用した電子サインの取得
 - 使用環境：Windows、iOS、Android
 - サインのシナリオ：モバイル機器にローカルアプリケーションをインストールした形で電子サインを取得
 - ペンハードウェア：サードパーティ製ペン対応デバイス
 - 製品：WISDK¹ for signature Enterprise

- 2** ワコムデバイスのウェブアプリケーションを使用した電子サインの取得
 - 使用環境：Windows
 - サインのシナリオ：ブラウザを使用して電子サインを取得 (キャプチャするデバイスにSDKをローカルでインストールすることが必要)
 - ペンハードウェア：ワコムデバイス
 - 製品：
 - WISDK¹ for signature Lite²
 - WISDK¹ for signature Enterprise (ISOフォーマットとエンクリプションをサポート)へのアップグレード

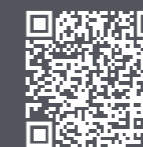
- 4** ウェブアプリケーションを使用した電子サインの取得
 - 使用環境：OS非依存、WebAssemblyをサポートするブラウザが必要
 - サインのシナリオ：ブラウザを使用して電子サインを取得
 - ペンハードウェア：ワコムデバイス、サードパーティ製ペン対応デバイス
 - 製品：WISDK¹ for signature Enterprise



wacom
Ink SDK

Wacom Ink SDK for verificationの追加により、セキュリティを強化

Wacom Ink SDK for verificationでは、一連のソフトウェアツールとの連携を通じてSDK for signatureを強化することにより、手書きの電子サインの真正性を最大99%の精度で検証できるようになります。このSDKは、そのような統合を軽量な形で実行できるよう設計されています。また、検証エンジンはプライバシー・バイ・デザイン/セキュリティ・バイ・デフォルトのアーキテクチャを実現しているため、お客様が不正なサインやそれに伴うリスクを大幅に低減できるようになっています。

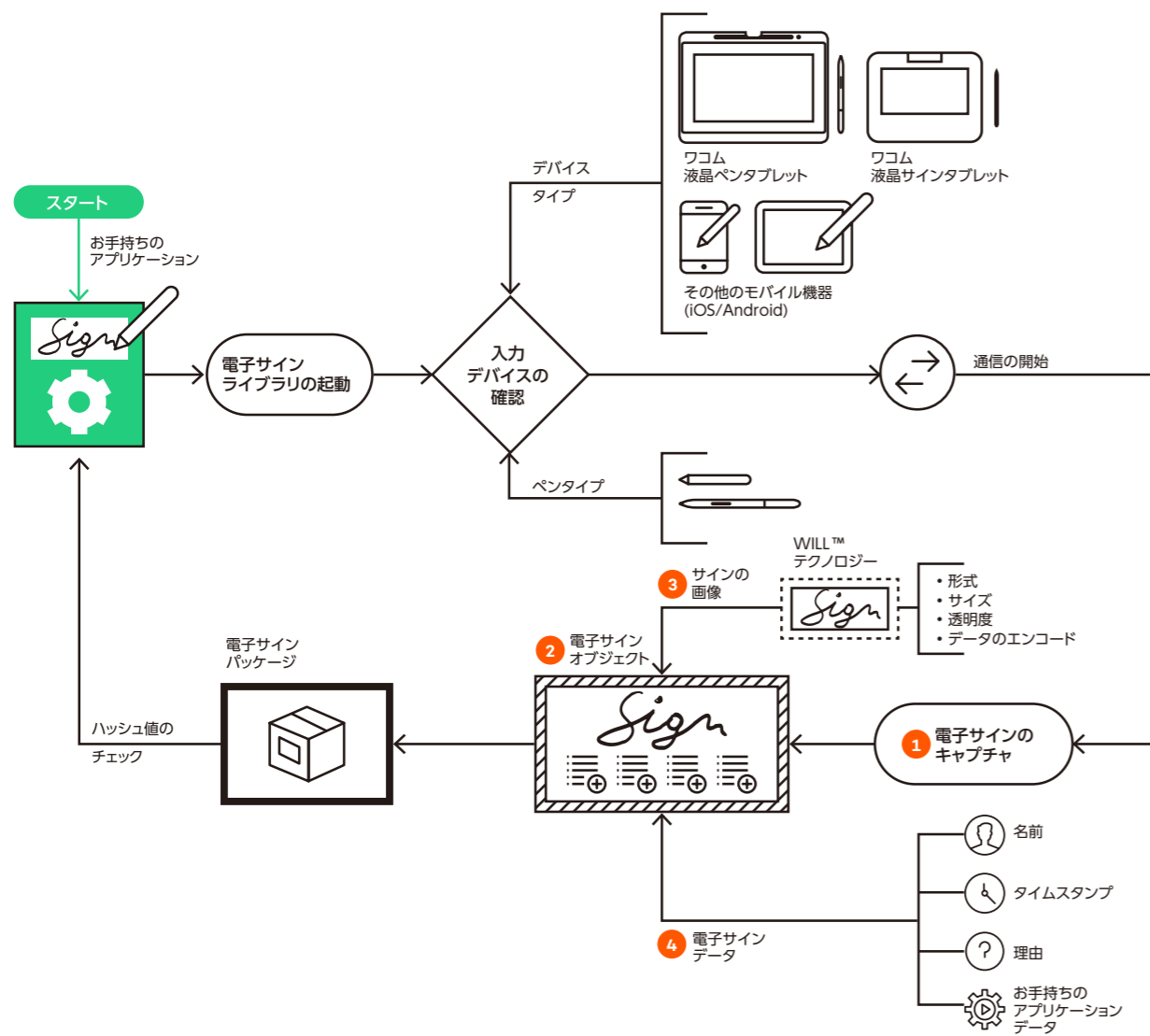


詳しくは、QRコードをスキャンしてWacom Ink SDK for verificationのウェブページをご覧ください。

¹ Wacom Ink SDK

² EnterpriseおよびLiteバージョンの違いについては、6～7ページをご覧ください。

強力なテクノロジー Complete workflows



SDKの仕組み

1 電子サインのキャプチャ

SDKのSignature Libraryを使用するアプリケーションでは、「電子サイン」ボタンを表示するなどして、電子サインのキャプチャを開始します。²

- どのようなペン入力デバイスを使用している場合でも、電子サインのキャプチャ機能はアプリケーションを通じて利用できます。
- 接続されているデバイスの種類はSignature Libraryによって検出され、そのデバイスとの通信に必要なコードが自動的に実行されます。¹
- Signature Libraryでは、デバイスを問わず同一の方法でアプリケーションにサインを取り込み、ドキュメント内に正確に表示することができます。

2 電子サインオブジェクト

Signature Libraryでは、電子サインオブジェクトを作成することにより、取り込んだ電子サインを保存しています。電子サインは、FSS形式またはISO/IEC 19794-7規格で定義されたISO形式としてアプリケーション上で作成されます。FSS形式の電子サインでは、ワコム製のペンで生成された筆跡情報を保存し、サインの真正性を検証する際にこれらの情報を用いることができます。ISO形式の電子サインは、バイナリ形式またはXML形式で保存できます。いずれの形式も、必要に応じてISO/IEC 19794-7規格に基づいて暗号化することができるため、セキュリティ面でも安全です。

¹ SignatureLibrary のインストールには、Windows、iOS、およびAndroid向けの多言語ローカライズ版も含まれます。

² 詳しくは、ウェブページ (developer-docs.wacom.com) で該当するドキュメントを参照してください。

3 電子サイン画像

電子サインオブジェクトから電子サイン画像を作成するためのAPIが用意されています。電子サインデータはすぐに画像として確認できるわけではありませんが、SDKには電子サインオブジェクトを抽出できるAPIが含まれています。このオブジェクトは、電子サインをキャプチャした際の詳細を抽出する場合など、その他のプロセスにも活用できます。

4 電子サインデータ

APIを使用して、名前、理由、日付タイムスタンプなどの電子サイン固有のデータやアプリケーション固有のデータを抽出することができます。

電子サインデータに含めることのできるドキュメントのハッシュ値などは、アプリケーション固有のデータの一例です。アプリケーションでは、署名の後にドキュメントに何らかの変更が加えられていないかを判断するためにハッシュを再計算し、SDKのAPIを使用して新しい値と保存した値を比較します。その結果は、文書内の電子サインの有効性を示すデータとして利用できます。²



² 詳しくは、ウェブページ (developer-docs.wacom.com) で該当するドキュメントを参照してください。

2つのバージョン

Free and paid

製品バージョン

Wacom Ink SDK for signatureには、無償版と有償ライセンス版があります。

Wacom Ink SDK for signature Enterpriseには、Windows、Android、iOS、macOS用コンポーネント（JavaScript SDKコンポーネントを使用）とウェブ統合用コンポーネントが含まれています。このSDKはワコム製やサードパーティ製の幅広いペン対応デバイスと組み合わせることができるため、モバイル、ウェブベース、およびそれらの複合環境で使用する場合に適しています。Enterpriseバージョンでは、有償ライセンスを購入する必要があります。

Wacom Ink SDK for signature Liteは、ワコムデバイスのみを用いてWindowsバージョンのみで実行できる無償版です。Signature LiteウェブアプリケーションはSigCaptXの使用に制限されており、Enterpriseバージョンに含まれているJavaScript SDKを使用することができません。

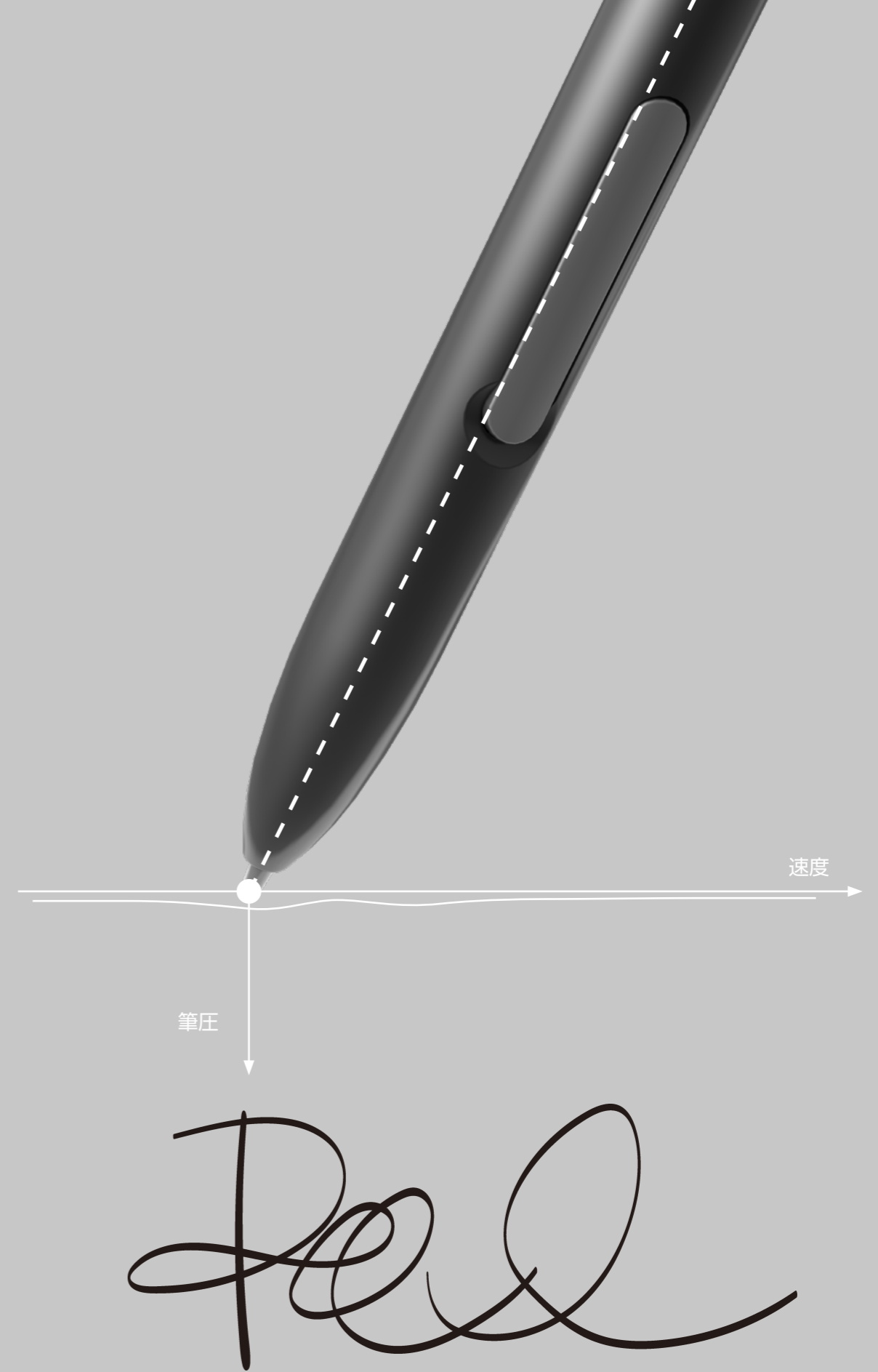
ライセンス

Wacom Ink SDK for signature Enterpriseはソリューションプロバイダー向けに提供されており、一括ライセンスまたはユーザー数に基づいた年間サブスクリプションライセンスの購入が必要です。

年間ライセンスには以下が含まれます。

- 再配布可能な商用アプリケーションライセンスが利用可能
- アプリケーションから得られる収入の上限無し
- プレミアムサポート

Enterpriseバージョンは、無償で最大6か月間ご使用いただけます。その後は一括またはサブスクリプションライセンスをご購入いただくか、Liteバージョンへの切り替えが必要となります。



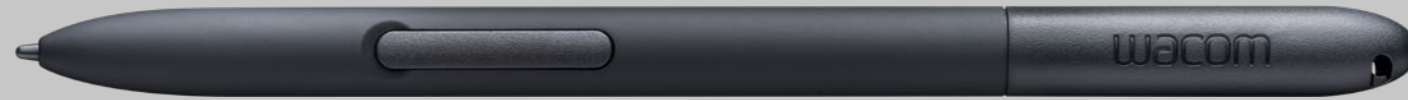
主な特長と
コンポーネント

	Wacom Ink SDK for verification Enterprise					Wacom Ink SDK for verification Lite	
位置づけ	モバイル、ウェブ、および混合環境のすべての使用事例で電子サインを取得可能					ワコムデバイスで電子サインを取得可能	
価格	サブスクリプション、一括					無料	
コンポーネント	Windows	JavaScript ¹	SigCaptX ²	iOS	Android	Windows	SigCaptX ²
サイン形式							
FSS形式	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ISO形式	✓	✓	✓	✓	✓	—	✓
暗号化	✓	✓	✓	✓	✓	—	✓
適合デバイス							
ワコムデバイス	✓	✓	✓	—	—	✓	✓
サードパーティ製デバイス	✓	✓	—	✓	✓	—	—
対応OS							
Windows	✓	✓	✓	—	—	✓	✓
iOS	—	✓	—	✓	—	—	—
Android	—	✓	—	—	✓	—	—
Linux	—	✓	—	—	—	—	—
macOS	—	✓	—	—	—	—	—
展開方法							
ウェブアプリケーション	—	✓	✓	—	—	—	✓
サーバーへのインストール	✓	—	—	—	—	✓	—
ローカルでのインストール	✓	—	— ²	—	—	✓	— ²
ブラウザでの電子サインの取得							
MS Internet Explorer	—	—	✓	—	—	—	✓
MS Edge	—	✓ ¹	✓	—	—	—	✓
Chrome	—	✓ ¹	✓	—	—	—	✓
Firefox	—	—	✓	—	—	—	✓
パッケージ内容	<ul style="list-style-type: none"> • Wacom Ink SDK for signature for Windows (フルバージョン) • SigCaptX for Windows • Wacom Ink SDK for signature for iOS • Wacom Ink SDK for signature for Android • Wacom Ink SDK for signature for JavaScript¹ 					<ul style="list-style-type: none"> • Wacom Ink SDK for signature for Windows (Liteバージョン) • SigCaptX for Windows 	

¹ JavaScriptウェブコンポーネントを使用するには、ブラウザでWebAssemblyをサポートする必要があります。適切なキャプチャ速度を実現するため、STUサインパッドでのキャプチャにはWebHIDが必要です。対応ブラウザについては、次のサイトをご覧ください。
caniuse.com/WebAssembly
caniuse.com/WebHID

² SigCaptXウェブコンポーネントを使用するには、WISDK for signature for Windowsをローカルにインストールする必要があります。

More human



More digital



Japan (HQ)

For more information please contact:
Wacom Co., Ltd. · Sumitomo Fudosan Shinjuku Grand Tower 31F, 35F,
8-17-1 Nishi-Shinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo 160-6131, Japan
vm-info@wacom.co.jp · 03-5337-6706



Americas

For more information please contact / Pour de plus amples informations,
veuillez contacter / Para obtener información adicional, póngase en contacto
con: Wacom Technology Corporation · 1455 NW Irving Street, Suite 800 |
Portland, OR 97209 USA
esign@wacom.com · 1-503-525-3100



Europe, Middle East and Africa

For more information please contact / Pour de plus amples informations,
veuillez contacter / Para obtener información adicional, póngase en contacto
con: Wacom Europe GmbH · Zollhof 11-15, 40221 Düsseldorf, Germany
solutions@wacom.eu · +49 211 385 48 0



China

For more information please contact:
Wacom China Corporation · 518, West Wing Office, China World Trade Center,
No. 1 Jianguomenwai Avenue, Chaoyang District, Beijing 100004, China
e-signature@wacom.com · 400-810-5460

Hong Kong

For more information please contact:
Wacom Hong Kong Ltd. · Unit 1610, 16/F, Exchange Tower, 33 Wang Chiu Road
Kowloon Bay, Hong Kong
e-signature@wacom.com · +852 2573 9322



Australia

For more information please contact:
Wacom Australia Pty. Ltd. · Ground floor, Building 1, 3 Richardson Place,
North Ryde, NSW, 2113, Australia
Contactapbs@Wacom.com · +61 2 9422 6730

Korea

For more information please contact:
Wacom Korea Co., Ltd. · Rm #1211, 12F, KGIT Sangam Center, 402 Worldcup
Bukro, Mapo-gu, Seoul 03925, Korea
Contactapbs@Wacom.com · 080-800-1231

Singapore

For more information please contact:
Wacom Singapore Pte. Ltd. · 5 Temasek Boulevard, #12-09, Suntec Tower Five,
Singapore 038985, Contactapbs@Wacom.com · (503) 525-3100

India

For more information please contact:
Wacom India Pvt. Ltd. · 426, Tower B, DLF Building Jasola District Centre,
Mathura Road, New Delhi 110025 India, Contactapbs@Wacom.com
Customer Support: 000-800-100-4159, +91-11-47239412

WACOM® for Business

wacom.com/for-business

© 2021 Wacom Co., Ltd.